

# 大阪 PCB 廃棄物処理事業だより (No.49)

## ◎PCB 廃棄物の処理状況について

操業開始（平成18年10月）から平成29年3月31日までの処理実績は下表のとおりです。

対象物	処理実績（※登録台数比率）	
	近畿2府4県【総数】	大阪市【内数】
トランス類	2,486台（89%）	1,156台（90%）
コンデンサ類	66,602台（89%）	12,644台（92%）
PCB油類	1,286本（79%）	505本（91%）

※ 登録台数は平成29年3月31日現在の数値。（平成28年度に発行した事業だよりでは、平成28年3月31日現在の登録台数を基に算出した処理実績比率を記載していましたが、その後の高濃度 PCB 廃棄物の「総ざらい」活動により登録台数に増減が生じたことにより、処理実績比率（%）の数字が増減しています。）

## ◎大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会の開催について

2月24日、此花会館において大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会（主催：近畿ブロック産業廃棄物処理対策推進協議会〈構成：近畿2府4県14政令市〉）が開催されました。

当社からは、「大阪 PCB 廃棄物処理事業の操業状況」及び「大阪 PCB 処理事業所の長期保全の取り組み」について説明いたしました。

有識者の方々からは、HHK 活動（当事業所従業員による「ヒヤリハット・気がかり活動」）における労働災害に係る「ヒヤリハット」のリスク評価方法や、安全教育を行う講師の内容等について質問が行われました。



監視部会の様子

また、大阪市からは、平成28年7月及び12月に同市が実施した大気環境のモニタリング調査結果に関し、PCB（基準値：0.0005mg/m<sup>3</sup>）、ダイオキシン類（基準値：0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>）及びベンゼン（基準値：0.003mg/m<sup>3</sup>）ともに問題はなかったとの報告がありました。

## ◎周辺環境モニタリング調査及び排出源モニタリング調査の結果について

当事業所では、毎年4回（春、夏、秋、冬）事業所敷地内と周辺（南側）の2箇所で環境モニタリング調査（大気中の PCB、ダイオキシン類の濃度）を行っています。平成28年度の測定結果はいずれも環境基準値等を下回っていました。

また、平成28年6月に実施した排出源モニタリング調査（施設からの排気、排水中の PCB、ダイオキシン類等の濃度）においても、全ての場所における測定結果が自主管理目標値を下回っていました。なお、以上の測定値は全て外部の測定業者による分析結果です。

項目(単位)	PCB (μg/m <sup>3</sup> )		ダイオキシン類 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	
	環境基準値等		環境基準値等	
	0.5 μg/m <sup>3</sup>		0.6 pg-TEQ/m <sup>3</sup>	
場所	敷地内	周辺	敷地内	周辺
春	0.00054	0.00037	0.015	0.010
夏	0.00041	0.00040	0.018	0.024
秋	0.00044	0.00034	0.015	0.013
冬	0.00016	0.00012	0.014	0.013



周辺（南側）での測定の様子

## ◎高濃度 PCB 廃棄物の「総ざらい」活動の状況

当事業所では、PCB 廃棄物の処理完了に向けて、関係府県市のご協力を得ながら「総ざらい活動（PCB 使用電気機器を保管している事業者を対象とした説明会や事業所訪問等）」を実施中です。

和歌山県で平成27年度に実施した総ざらい活動の結果を踏まえて、平成28年度は滋賀県と奈良県で活動を行いました。

これまでの総ざらい活動の状況は次のような結果でした。

今回の総ざらいにより処理の意向が確認できた保管事業者に対しては、当事業所に地域専任担当者を配置し早期処理を進めるとともに、今後も引き続き府県市のご指導・ご協力を頂き、総ざらい活動を進めてまいります。

	総ざらい対象事業者 (これまで処理の意向が確認できていない事業者)	内 訳		今回、処理の意向が確認できた事業者 (今回の総ざらい対象事業者に占める割合)	今回の総ざらいにおいて処理の意向が確認できなかった事業者の内訳
		JESCO に登録済み	JESCO に未登録		
和歌山県	136者	74者	62者	83者(61%)	(3県の合計)
滋賀県	79者	62者	17者	48者(61%)	所在不明 (倒産等を含む) : 27者 使用中 : 10者 費用負担等の理由 : 57者
奈良県	159者 (内、55者は行政が内容を確認中のため、今回の説明会等の対象とはしなかった。)	96者	63者 (内、55者は行政が内容を確認中。)	58者(56%)	その他 (処理時期未定、承継者不明等) : 36者

## ◎施設見学の状況について

当施設への見学者は、操業開始以降、平成29年3月31日現在で10,494名(1,372団体)となっています。平成29年1月から3月の見学者数は、次に示す皆様をはじめ計67名(16団体)でした。

2月 9日 PCB 廃棄物行政担当職員の皆様 (13名)

2月16日 電気工事協同組合の皆様 (22名)

お時間がございましたら、皆様も是非一度ご見学下さい。



### ☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

当社のホームページをご参照下さい。また、予約見学時は総務課へご連絡下さい。

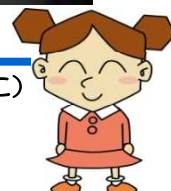
- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム(月～金曜日の午前10時から午後4時まで)
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど  
毎週火、木曜日(午前10時から・午後2時から)

【問い合わせ】 中間貯蔵・環境安全事業(株)大阪PCB処理事業所  
TEL: 06-6468-0575  
ホームページ: <http://www.jesconet.co.jp>



洲男(しまお)

舞子(まいこ)



へん蔵(へんぞう)



【発行】 中間貯蔵・環境安全事業(株) 大阪PCB処理事業所  
総務課/安全対策課/運転管理課 06-6468-0575  
営業課(弁天事務所) 06-6575-5575